

教科	図画工作
主体的・対話的で深い学びの授業改善に向けたポイント	
<p>(1) 育成を目指す資質・能力を明確にすること</p> <p>(2) 内容や時間のまとまりを見通しながら授業改善を行うこと 学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして自身の学びや変容を自覚できる場面をどこに設定するか、対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりする場面をどこに設定するか、児童が考える場面と教師が教える場面をどのように組み立てるか、といった視点で授業改善を進める。</p> <p>(3) 児童一人一人が「造形的な見方・考え方」を働かせること</p> <p>(4) 表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させること</p> <p>(5) 自分の成長やよさ、可能性などに気付き、次の学習につなげられるようにすること</p> <p>(6) 言語活動を一層充実すること</p> <p>(7) つくり、つくりかえ、つくるという学習過程を重視すること</p>	

教科	美術
主体的・対話的で深い学びの授業改善に向けたポイント	
<p>(1) 育成する資質・能力を明確にすること 学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等や、生徒の実態、前題材までの学習状況等を踏まえて設定すること。</p> <p>(2) 内容や時間のまとまりを見通しながら授業改善を行うこと</p> <p>(3) 生徒一人一人が「造形的な見方・考え方」を働かせること</p> <p>(4) 表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させること</p> <p>(5) 生徒や学校の実態に応じ、これまでの指導方法を生かしながら、多様な学習内容を組み合わせて授業を組み立てていくこと</p> <p>(6) 言語活動を一層充実すること</p>	

出典：福島県教育委員会「令和4年度 福島県小・中学校教育課程研究協議会資料」

「深い学び」を具現する授業デザイン例 図画工作

学習指導要領における領域・内容

小学校 [第1・2学年] 「A表現」ア 造形遊び 題材名 「いっぱいつかって なにしよう」

本時のねらい

洗濯ばさみを並べたりつないだりする活動を通して、材料の形や色を基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、自分ならではの活動を工夫することができる。

題材について

洗濯ばさみは、簡単につないだりはずしたりでき、多様な試みを促すことができる材料である。また、並べる、つなぐなどの同じ活動を繰り返す中で規則性のある形をつくりだしやすい。さらに、様々な色があり、その色や色の組み合わせから発想が膨らむ。活動は形から色へ、平面から立体へ、個人から集団へと多様に展開していくことが期待される。

授業デザイン例	学習者の視点	授業者の視点
 <p>まるで並べたらお花みたいになった。花火にもできそうだな。</p> <p>ロボットをカッコよく立たせたいな。</p> <p>帽子や服にたくさんつけてきれいなドレスができたよ。</p> <p>お友達とファッションショーがしたいな。</p>	 <p>水色の洗濯ばさみを並べて魚をつくったよ。泳ぐのが速いんだよ。</p> <p>つないでいったら面白い形ができたよ。もっとつないでみようかな。</p> <p>なかなかうまく立たないな。どうすれば立つようになるかな。あ！こうすれば…。</p> <p>ピンク色のお花をたくさん並べて、お花畑をつくりたいな。でも、そんなにたくさんつくれるかな…。</p> <p>ぼくもまぜて！</p> <p>視点⑩</p>	 <p>たくさんの洗濯ばさみで、どんなことができそうですか。</p> <p>わあ！楽しそう！</p> <p>洗濯ばさみを並べてできた「形」と、ピンクと黄緑の「色」から花を発想したんだな。</p> <p>視点S</p> <p>こうすると花がつかれるんですね！この後どうするか楽しみだなあ。</p> <p>友達と力を合わせて、色とりどりのお花畑ができましたね。一人ではできなかったかもしれないですね。</p> <p>洗濯ばさみの形や色を生かして、使い方を工夫したアイデアがたくさん出てきましたね。</p>

本時における「深い学び」を具現する仕掛けや発問

- 活動にあたっては、子どもが思いのままに活動できる量の洗濯ばさみと、活動しやすい広さの場所を用意する。また、活動意欲を高める材料提示の工夫や、材料に触れた子どもの感覚や気持ちを生かして発想を促すような言語活動の工夫が導入のポイントとなる。活動中は、子どもの取組の様子や言葉から、形や色という造形的な見方・考え方を働かせ、表したいことややってみたいことを思い付いたり、表し方を工夫したりしていることを見取り、価値付け、周囲に広げていく。時間の経過と共に活動が変化し、作品が残らない造形遊びでは、活動の様子を写真や動画で記録し、振り返りの際に活用するとともに評価の資料として蓄積するとよい。(視点S→視点⑩)